

<基本報道用資料>

NTNは、2018年に創業100周年を迎えます。
「NTN 創業 100 周年」 について



2017年3月8日

本件に関するお問い合わせ：
NTN 株式会社 広報・IR 部
TEL:06-6449-3579
FAX:06-6443-3226

目次

- 1.はじめに
- 2.創業 100 周年事業のコンセプト
- 3.創業 100 周年メッセージ(コミュニケーション)
- 4.創業 100 周年事業の紹介
- 5.NTN が続けていくこと
- 6.NTN がはじめること
- 7.会社概要

1. はじめに

NTN株式会社(以下、NTN)は 1918 年、当時の日本の工業発展に欠かせない技術であった玉軸受の研究製作を皮切りに創業し、おかげさまで 2018 年 3 月 1 日に創業 100 周年を迎えることとなりました。

創業 100 周年を契機に、これまでの弊社への多大なるご愛顧と数えきれないご支援に感謝するとともに、次の 100 年を見据えて、我々の技術基盤である“トライボロジー”(注)のさらなる追求を続けていくとともに、さらに新事業にも領域を拡げ、持続可能な社会の実現、ステークホルダーの皆様へ貢献できる企業への変革をすすめてまいります。



NTNとは

NTNは摩擦を減らすことでエネルギー消費を抑える「エコ商品」である軸受(ベアリング)を主力商品として、グローバルに事業を展開する精密機器メーカーです。NTNの商品は世界有数の企業に選ばれ、自動車、鉄道車両、建設機械、航空機、医療機器をはじめとする多数の機械に用いられ、人々の暮らしを支えています。

自動車分野では、タイヤの回転を支える「ハブベアリング」で世界シェア1位、エンジンの動力をタイヤに伝える「ドライブシャフト」で世界シェア2位を誇り、長年にわたって自動車の燃費や乗り心地の向上に貢献しています。

また航空・宇宙分野では、日本初の純国産飛行機に当社のベアリングが採用され、現在では国内唯一、世界の大手ジェットエンジンメーカー4社へ主軸用ベアリングを供給できる高い品質と信頼性を誇っています。

世界 33 カ国に 220 を超える拠点をもち、2 万 4 千人以上の従業員が、より良い商品の研究・開発・製造・販売・サポートに取り組み、情熱と技術力を持って、歴史ある多彩なブランドを進化させています。

NTNが目指す なめらかな 社会への貢献

機械のあらゆる回転部位をなめらかにするベアリング技術。

より精密なベアリング技術があれば、軸はよりなめらかに回転し、エネルギーロスは限りなく少なくなります。

つまりベアリングは、省エネルギーのための技術です。

NTN は、創業 100 周年。

ベアリングで磨いてきたその技術は、これからの電気自動車やロボット、自然エネルギー社会までも、なめらかに変えていきます。

注)トライボロジーとは潤滑、摩擦、摩耗、焼付き、軸受設計を含めた「相対運動しながら互いに影響を及ぼしあう二つの表面の間におこるすべての現象を対象とする科学と技術」です。トライボロジーの科学と技術から、機械や部品の低摩擦、低摩耗、表面損傷の低減を実現し、私たちの社会の省エネルギーおよび省資源に貢献しています。(一般社団法人 日本トライボロジー学会 ホームページより)

2. 創業 100 周年事業のコンセプト

NTNは、「**これからの 100 年の社会のためにNTNが出来ること**」を考え、

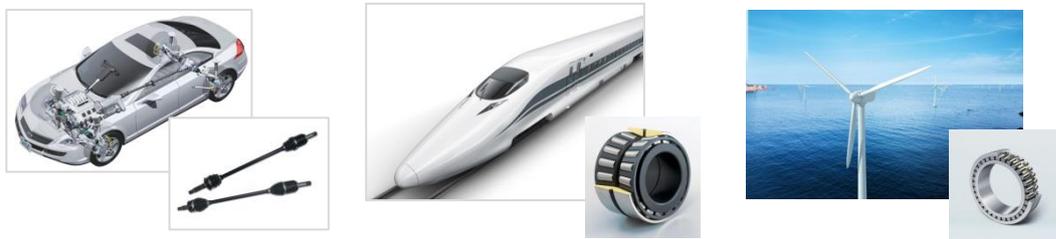
次の 100 年に向けて邁進してまいります。

NTNが
続けていくこと

「なめらかさ」を実現するトライボロジー技術の追求 (P8 参照)

ベアリング技術による省エネルギーの追求。NTN は、創業から 100 年にわたり、自動車や鉄道車両、風力発電装置をはじめ機械のあらゆる回転部位をなめらかにするベアリング技術で、エネルギーロスを限りなく少なくする省エネルギーと暮らしの安全に取り組んできました。

摩擦低減による省エネルギーと安全を実現する“トライボロジー技術”を NTN はさらに追求し続けます。



NTNが
はじめること

「なめらかに回りつづける循環型社会」への貢献 (P9 参照)

NTN は、ベアリングで培ったトライボロジー技術をコアに、持続可能な社会の実現へさらに貢献領域を拡大します。

新領域

●エネルギー事業: 自然エネルギーの活用

小水力発電装置(マイクロ水車)や小形風力発電装置(小形風車)など自然エネルギーを活用した商品を通じて、低炭素化社会の実現に貢献。画期的な環境性と経済性をもつ地産地消エネルギーのイノベーションを創造。

●EV 事業: 自動車の電動化、安全革命

自動車の電動化や EV(電気自動車)など次世代自動車に対応した各種システム商品の開発と提案を推進。

●ロボット関連事業: 人との協働、共生

もの造りやサービスの分野での人とロボットの協働、共生を目指し、独自技術を活用した開発商品をグローバルに展開。

●サービス・ソリューション事業: モノの提供からサービス・ソリューションの提供へ

モノの提供からビッグデータを活用したサービス・ソリューションの提供へ。

NTNが
目指す社会

「なめらかな社会」の実現

NTNは、下記の目標を掲げ、なめらかな社会の実現に貢献していきます。

1. “トライボロジー技術”を核にして、地球環境保全分野と新エネルギー分野の将来技術を創造
2. 独創的な技術で、世界中の産業を支え、人々の暮らしの安全・安心、省エネルギーに貢献
3. サステナブルな社会(持続可能な社会)の構築に貢献

3. 創業 100 周年メッセージ(コミュニケーション)

「これからの 100 年の社会・ステークホルダーの皆様のためにNTNが出来ること」を伝える下記の言葉のもと、NTNは、「なめらかさ」をもたらす技術によって、「なめらかな社会」「なめらかな世界」「なめらかな暮らし」の実現に貢献してまいります。

コミュニケーションワード: 「世界をなめらかにする仕事。」

世界をなめらかにする仕事。

NTN

これまでの 100 年も、これからの 100 年も、トライボロジー技術により、省エネルギーと安全、なめらかな社会に貢献し続けるNTNの仕事。さらに、地球環境を保全し、なめらかで持続可能な社会を実現するために、貢献領域を広げ発展するNTNの仕事。なめらかに回る社会を目指すNTNの役割を「世界をなめらかにする仕事。」のキーメッセージに込めています。

キャッチコピー: 「なんて なめらか」

NTNの頭文字と結びつけています。「な(N)ん て(T) な(N)めらか」

「なんて なめらか」のフレーズは、NTNのコア技術である摩擦の低減を意味する技術、「トライボロジー」を、一般生活者の視点で平易に表し、更に社会に対する当社の貢献の姿を表現したものです。当社の企業理念と照らし合わせ、「NTN は新しい技術の創造と新商品の開発を通じて社会をも“なめらか”にする会社」といったコンセプトで、NTN の頭文字と結びつけ、記憶に残る言葉としました。

For New Technology Network

NTN®

当社の社名の由来

「For New Technology Network 新しい技術で世界を結ぶ」

NTN創業 100 周年ロゴ



回転する動きがなめらかに精緻に組み合わさったトライボロジーのイメージとともに、次の時代へなめらかに回転し続ける運動感と、将来への成長を表現しています。

NTNは、2018年に創業100周年を迎えます。

創業 100 周年のコミュニケーション活動

2017年4月1日より「世界をなめらかにする仕事。」のコミュニケーションワードのもと、PR活動を展開してまいります。

「世界をなめらかにする仕事」を知っていただき、NTNが目指す「なめらかな社会」の実現、持続可能な社会づくりへの思いを共有いただくため、NTNは社会の皆様へのコミュニケーションを開始します。

「世界をなめらかにする仕事」と「なんてなめらか」をテーマにテレビ、新聞、雑誌、インターネット、ラジオなど各メディアで広告展開いたします。

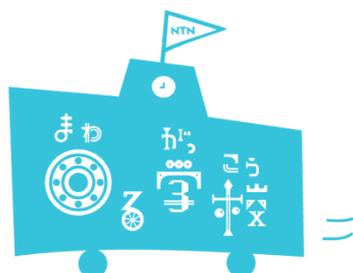
4. 創業 100 周年事業の紹介

社会貢献事業

- 自転車レース「ツアー・オブ・ジャパン」への冠協賛

国内最大規模の自転車ロードレースであり UCI(国際自転車競技連合)公認国際自転車ロードレース。世界トップレベルの強豪選手が参戦し、アジアでも最高レベルの国際レースです。

- 名称: NTN presents 第 20 回 ツアー・オブ・ジャパン
- 開催日: 2017 年 5 月 21 日 ~ 28 日
- 開催場所: 堺・京都・いなべ・美濃・南信州・富士山・伊豆・東京
- 主催: 自転車月間推進協議会
- 冠協賛: NTN株式会社



ツアー・オブ・ジャパン会場における「NTN回る学校」の実施

協賛にあたっては大会を通して地域と次世代との絆を深める施策、「NTN 回る学校」を実施します。

NTN 社員により、各地の子どもたち、観客の方々に、持続可能な社会のための省エネルギー、トライボロジー、ベアリングの考え方や技術、自然エネルギー技術などを楽しみながら学んでもらえる場をつくれます。

NTN回る学校 シンボルマーク

- 地域社会への自然エネルギー商品の提供

「地域社会との共生」として、地域社会への自然エネルギー、地産地消エネルギー普及へのモデル、地域の防災への貢献のため NTN の自然エネルギー商品の地域社会への提供を行います。

静かで、安全、安心
停電時に威力を発揮する独立電源
街を照らす安全の光
『NTNハイブリッド街路灯』を提供
避難誘導、警報や緊急情報もお届け可能
地域をより安全に！

震災復興地域、NTNとゆかりの深い地域へ寄贈



ハイブリッド街路灯

- 従業員による地域社会貢献事業

「地域社会との共生」として、NTNの各事業場はそれぞれの立地する地域社会へきめ細かな貢献活動を行います。

5. NTNが続けていくこと 「なめらかさ」を実現するトライボロジー技術の追求

自動車市場

ハブベアリングや、ドライブシャフト、ニードルローラベアリングなどを中心に、世界各国の自動車メーカーや自動車関連メーカーに向けて新しい技術と商品を提案しています。摩擦低減と軽量化により低炭素、省エネルギーの循環型社会にふさわしい自動車づくりに貢献。また近年は、「電動化」「自動運転」に対応した制御技術の開発に取り組んでいるほか、自動車づくりの効率化、開発の迅速化に寄与する「ユニット化」「モジュール化」を加速しています。



ドライブシャフト



ハブベアリング



電動モータ・アクチュエータ



2モータオンボード駆動システム

産業機械市場

世界的な再生可能エネルギーの拡大に対応する風力発電装置用軸受、高度な信頼性が求められる飛行機のジェットエンジンやH2ロケット用などの航空・宇宙用軸受、世界の高速鉄道の安全を支える鉄道車両用軸受、CTスキャナーや人工心臓で採用される医療機器用軸受、産業ロボット用軸受、建設機械用軸受など、様々な産業機械分野に高い信頼性を有する商品とソリューションを提供しています。さらに「CMS*」や「リニアモジュール」、軸受とセンサを組み合わせた「モジュール商品」の開発に取り組んでいます。

*CMS : Condition Monitoring System(状態監視システム) 風力発電装置や鉄道車両の軸受の稼動状態を監視するシステム



注目：世界のエネルギー供給の中で、
 大きな割合を占めるものとなってきた風力発電。
 NTNは風力発電装置の重要部分である軸受の
 世界シェア約 10%を供給しています。本格的な
 再生可能エネルギーの普及到来に貢献します。



補修市場 (アフター マーケット)

鉄鋼設備や製紙設備、鉱山現場などをはじめ、あらゆる現場で使用される軸受の補修需要を取り込むために、テクニカルサービスカーでお客様を訪問し、技術講習会を開催するなどして、NTNのファンづくりを行っております。

品揃えの強化や、エンジニアリング・サービスの拡大によって、グローバルでメンテナンス市場における顧客満足度世界 No.1 を目指します。



6. NTNがはじめること 「なめらかに回りつづける循環型社会」への貢献

NTN は、ベアリングで培ったトライボロジー技術を核に、持続可能な社会への実現へさらに貢献領域を拡大します。

● 小水力発電、小形風力発電などの地産地消の自然エネルギーのイノベーション

NTN は、身近な水路や風力資源を利用して地域社会の振興と自給を実現する、地産地消のエネルギー循環型モデルを提案。太陽光と風力を活用したハイブリッド街路灯、マイクロ水車（小水力発電装置）や小形風車（小形風力発電装置）などベアリング技術と高効率な“翼”技術を利用し、画期的な環境性と経済性を目指しています。



ハイブリッド街路灯 マイクロ水車 小形風車(10kW)

● EV 事業: 自動車の電動化、安全革命

低炭素化社会に向け次世代の乗り物を支える EV 技術の重要性が高まっています。

さらなる省エネルギー、情報技術のイノベーションにより、自動車の電動化や EV など次世代自動車に向けた各種システム商品の開発と提案を進めています。



インホイールモータシステム



電動モータ・アクチュエータ

● ロボット関連事業: 人との協働、共生

もの造りやサービスの分野などでの人とロボットの協働、共生を目指し、独自技術を活用した開発商品をグローバルで展開いたします。



パラレルリンク



リニアモジュール

● サービス・ソリューション事業: モノの提供からサービス・ソリューションの提供へ

モノの提供からサービス・ソリューションの提供へ。これまで培ってきたセンシング技術を活用し、風力発電装置や鉄道車両の軸受の稼動状態が分かる監視システム(CMS*)やスマートフォンなどで製品の異常が検知できるハンディ型異常検知装置などビッグデータを活用したメンテナンスサービス、ソリューションを提供しています。

*Condition Monitoring System



状態監視システム



ハンディ型異常検知装置



モニタリングサービス

7. 会社概要

NTNは摩擦を減らすことでエネルギー消費を抑える「エコ商品」の軸受(ベアリング)を主力商品として、グローバルに事業を展開する精密機器メーカーです。NTNの商品は世界有数の企業に選ばれ、自動車、鉄道車両、建設機械、航空機、医療機器をはじめとする多数の機械に用いられて、人々の暮らしを支えています。

自動車分野では、車輪を支える「ハブベアリング」で世界シェア1位、エンジンの動力を伝える「ドライブシャフト」で世界シェア2位を誇り、長年にわたって自動車の燃費や乗り心地の向上に貢献しています。また航空・宇宙分野では、日本初の純国産飛行機に当社のベアリングが採用され、現在では国内唯一、世界の大手ジェットエンジンメーカー4社へ主軸用ベアリングを供給できる高い品質と信頼性を誇っています。

世界 33 カ国に 220 を超える拠点をもち、2 万 4 千人以上の従業員が、より良い商品の研究・開発・製造・販売・サポートに取り組み、情熱と技術力を持って、歴史ある多彩なブランドを進化させています。

企業理念

新しい技術の創造と新商品の開発を通じて国際社会に貢献する
For New Technology Network
～新しい技術で世界を結ぶ～

会社概要

社名： NTN 株式会社 (NTN Corporation)
本社： 〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀 1 丁目 3 番 17 号
創業： 1918 年 3 月 資本金： 543 億円
代表者： 代表取締役社長 大久保 博司
従業員： 5,154 名(連結:24,109 名) ※2016 年 3 月末
売上： 連結:7,170 億円、単体:3,355 億円 ※2016 年 3 月期
事業内容： 軸受、ドライブシャフト、精密機器商品等の製造及び販売

1. 自動車市場

自動車や自動車関連市場向けの事業。ハブベアリングやドライブシャフト、ニードルローラベアリングなどを中心に、世界各国の自動車メーカーや自動車関連メーカーに向けて新しい技術と新商品を提案。EV(電気自動車)関連商品の開発にも注力。

2. 産業機械市場

建設機械や鉄道車両、工作機械、農業機械、航空・宇宙、事務機器、風力発電装置などさまざまな産業機械分野に向け、大小あらゆる種類の軸受に新技術を付加して提案。

3. 補修市場(アフターマーケット)

代理店を通じた一般機械の補修用軸受販売、自動車補修部品(オートパーツ)販売と、鉱山、製紙、鉄鋼機械などの補修市場を対象とした事業。グローバルな供給体制を整備し技術サービスを提供。

中期経営計画
「NTN 100」
 の概要

NTNは、2015年4月から創業100周年を迎える2018年3月までの3年間に次の100年も持続的に成長するための「あるべき姿」に向けた「変革(Transformation)」およびその礎づくりの期間として中期経営計画「NTN 100」に取り組んでいます。

「NTN 100」の3つの基本方針と主な重点施策

- ◆ 「攻める経営」・・・「新たな領域における事業展開」「アフターマーケット事業の拡大」
- ◆ 「稼ぐ経営」・・・「ドライブシャフト事業の構造改革」「次世代技術による『もの造り』」
- ◆ 「築く経営」・・・「経営基盤の強化」「財務基盤の強化」



社長
 プロフィール



氏 名: 大久保 博司(おおくぼ ひろし)

生年月日: 昭和28年5月14日(満63歳)

出身地: 神奈川県

最終学歴: 慶應義塾大学 商学部 商学科

略 歴: 昭和52年4月 エヌ・テー・エヌ東洋ベアリング株式会社(現NTN株式会社)入社
 昭和60年3月 アメリカNTN販売
 平成7年4月 経理部
 平成8年12月 NTN-BCA Corp.(米国)
 平成16年4月 財務部 副部長
 平成17年10月 ヨーロッパNTN販売(ドイツ)
 平成22年4月 執行役員(財務経理部、予算部担当)
 平成24年6月 取締役(財務本部、法務部、公正取引、内部監査・考査部担当)
 平成24年10月 取締役 財務本部本部長
 (兼)CSR部、法務部、公正取引推進室、内部監査・考査部担当)
 平成25年6月 常務取締役(管理部門管掌)
 平成26年4月 代表取締役副社長
 経営戦略本部管掌(兼)管理部門管掌
 平成26年6月 代表取締役社長就任